

研究課題名

胃 X 線検査時に見られる胃形の成り立ちについて

研究責任者の氏名

若井信悟

共同研究者の氏名

なし

研究の概要

胃は噴門部と幽門部のみが緩く固定され、伸縮性と可動性があります。体格・内容物量（空気等）・体位（姿勢）などに応じて、移動・伸縮・回転などをして形状が変化します。胃 X 線検査において胃の形状の違いは「日本消化器がん検診学会 新・胃 X 線撮影法ガイドライン」に沿った撮影をしたとしても、各撮影体位で描出される部位が変わり、撮影難易度も異なります。

この研究では、胃形の変化について、問診や身体計測等の体形、職業・生活習慣別等で関連があるかを調べ、胃形の成り立ちの違いや過去との変化を調べます。

対象期間

2012 年度～2022 2 年度 まつなみ健康増進クリニック 人間ドック・健診センターにて受診し、胃 X 線検査を受けられた受診者

研究に関する記録

研究終了後 5 年間保存した後に消去します。なお、研究の成果に関しては、学会発表や論文投稿する予定です。画像にある氏名や受診者 ID 等の個人情報は消去して分析を行い、個人情報が公開される事は一切ありません。

利用する情報項目

人間ドック・健診センターにて撮影された胃 X 線検査画像、人間ドック受診時の問診（事前記載書類）、身長、体重、BMI、職業（会社・事業所名等の細かな情報は取り扱わない）など

利用するものの範囲

診療放射線技師：若井信悟

連絡先

松波総合病院 中央放射線室 若井信悟

TEL：058-388-0111

FAX：058-388-4711